

日高地区概況

令和7年9月1日現在
世帯数 9,211
人口 20,482
男 9,971
女 10,511

※この概要は日高支所管内の統計による

第226号

発行日 令和7年9月20日
発行 日高学区市民自治会
<https://hitaka.hitachi-community.jp>
代表者 志賀 勝弘
編集責任者 田所 剛
印刷 お ぎ っ

日高っ子体験村

酷暑の中、仲間との絆作りに挑戦



地域探検「横内の遺跡にて」

日高学区市民自治会主催の「日高っ子体験村」を8月21・22日に1泊2日で日高小学

校をメイン会場として実施しました。参加者は日高小学校5・6年生です。44名の参加者を8班に分け、「郷土愛を育み、宿泊体験などを通して仲間との絆づくりを目指す」を目標に行動しました。初日は、学区の名所・旧跡を訪ねる地域探検、段ボ

日高おんもさまつり開催

第40回日高おんもさまつりが8月3日、小木津駅前ゆりの木通りで開催されました。近づいていた台風も太平洋沖にそ

れ、酷暑のなか行われました。地域のスタッフで準備された祭り会場には大勢の人が訪れ、やきとり1万本を完売。わんぱく広場では、

子どもたちが水風船などで遊びました。小木津浜風流物が配置された通りには大道芸や神輿が繰り出し、ステージでは日高中吹奏楽部などが演奏し、大トリは安達勇人のコンサートと、日高の大賑わいの祭りでした。

(2、3面に写真特集)



さわやかな朝のスタート

日高学区市民自治会の「ひたかラジオ体操の会」がこ

優良団体等表彰

「ひたかラジオ体操の会」が

のほど、か
んぽ生命保
険、NHK、
NPO法人
全国ラジオ体操連盟の三者
が選考している「2025
年度ラジオ体操優良団体等
表彰」において、全国65団
体、うち茨城県で2団体の
一つに選ばれました。

平成18年の設立当初より、通年休みなく交流センター広場で実施、夏休みには多くの子どもたちも参加して地域の交流の場として賑わっています。7月20日の日立市ラジオ体操の日には50名以上が参加しました。

再生資源の集積所の
利用方法が変わる

日立市の再生資源集積所の利用方法が10月から変わります。従来は当番者が用具等を準備し回収後また片付けの方法でしたが、日立市の担当者が各集積所に用具等を準備し、回収業者が再生資源を回収後に片付けする方法に変わります。

詳細についての説明会が8月29日に支部の役員を中心に行われましたが、変更方式の詳細は8月20日号の市報でも詳しく掲載されています。また市民自治会では一般住民にはチラシを9月5日号市報と同時配布いたしました。

市民自治会の再生資源休日拠点回収(日高交流センター毎月第4日曜日)は従来通りに実施します。

広報日高、発行日
変更のお知らせ

今年10月から日立市報「私たち」が、これまでの月2回(5日、20日)発行から、月1回(毎月1日)発行に変更されます。

これに伴ない、広報日高の発行も現在の奇数月の20日発行から1日発行へと11月から変更いたします。ご了承ください。

行事予定

(9月21日・11月4日)

日高学区市民自治会

○東連津川清掃活動

9月27日(土)

東連津川各流域

○再生資源休日拠点回収

9月28日・10月26日(日)

日高交流センター

○ひよっこひたか

10月18日(土)

日高学区高齢者クラブ連合会

○グラウンドゴルフ大会

10月1日(金)

(里美にて開催)

日高文化協会

○三世代文化祭

11月1日(金)・3日(日)

日高交流センター

役員会報告

8月8日の役員会で次のことを協議しました。

*日高っ子体験村

*ひたか敬老の集い

*日高クリーンアップデー



(8/28現在) (単位：円)

収入の部		支出の部	
繰越金	1,566,720	総務費	961,957
協賛金(自治会他)	680,000	ショー	766,162
寄付金(202件)	1,583,000	謝礼・賞品代	404,441
売上金(模擬店他)	2,273,950	模擬店	1,643,544
雑収入	21,509	食料費	340,669
合計	6,125,179	合計	4,116,773
		差引残高	2,008,406

ご協力ありがとうございました

おんもさ祭り協賛者ご芳名
(順不同、敬称略)

○(尙)旭タクシー○鈴縫工業㈱○グ
ループホーム花樹ひたち○松崎武
○ハート封筒㈱○J A 常陸ふれあ
いブラザ日高○㈱三恵技研工業
㈱オールウエイタックス○特別養
老人ホーム銀砂台○日高学区高
齢者クラブ連合会○松原洋一○ひた
ちきたコンサルタント○小野初江
○プロテリアル労働組合日立支部
○木村電気工事○エイチ・シー・
ネットワークス㈱○(尙)日立断熱工
事○今橋自動車○メンスサロン○
コカワ○㈱神峰精機○さくら葬祭
○三田運送㈱○小川津美美容院○
松本陽一設計事務所○宇佐美みつ
ゑ○㈱いえつなぎ○㈱いえつなぎ
C A B L E ○綿引平○(尙)恵電機○
根本蒼○川井利康○五月女五美校
○宮井歯科○美容室a s h a n t i
○(尙)魚田土建○いばそう企画所○
小野俊郎○風・土・ま○研究所○
鴨志田工業㈱○㈱菓匠たけだ○小
澤邦子○(尙)大竹製作所○(尙)茨城
境企業○(尙)オカバ○榎村守○志賀
信夫○下平新聞店○木田金房○下
平優○ほつともつ○日立日高店○
(尙)富川春雄商店○鈴木忠一○野
用○英語教室P I N K ○とと楽○
スナック夢○原田千代子○志賀勝
○(尙)木村書店○日高商店会○
○このどもいえ認定こども園○看
○美容室R o o v e ○坪井善吉○志
賀正子○(尙)プロテリアル○(尙)茨
テクノス○(尙)小川屋酒店○(尙)泰
建設○矢部一良○斉藤直子○松ヶ
丘連合町内会○小野瀬測量事務所
○カッツルルームサトシ○藤田博美
○板店ショウジ○志賀啓行○焼肉
ざん○花友○(尙)フラワールハウス
タナベ○ツバメ不動産○メゾンク
ジラプチグレース○佐藤裕○海老
沢清○(尙)みろく○(尙)大川組○森
山穂積○君島信好○(尙)塙商店○
高中学校P T A ○豊田賢一○宇佐
美吉郎○キツチンハウスふりりん
○池田昇○日高文化協会○鎌田彩
花○小澤義人○根本東洋男○味蔵
庄助○すずらん美容室○(尙)多賀白
動車工業所○石井慶昭○茨城県東
部イベント協同組合○日立中央ガ
ス協業組合○三秀建設工業㈱○岩
間恵美子○(尙)大高工務店○(尙)日
不動車○小泉安宏○スナック遊々
○(尙)手塚テント○野上建設工業
土地家屋調査士増子功○日高小学
校○(尙)大宮園○日高小学校P T A
○遠藤工務店○(尙)大森商店○(尙)佐
藤ガス工業○田尻学区コミュニティ
推進会○豊田清明○日立鋼業㈱
○(尙)井義昭○永山企画○大貫利
之○税理士飯塚紀昭○(尙)設備○
豊田真納美○(尙)せり自動車商会○
(尙)日新工業所○(尙)天尚堂○(尙)J W
A Y ○古澤茂一○菊丸建設㈱○(尙)
弘文堂書店○日高郵便局○茨城ト
ヨタ自動車㈱日立北店○大森浩一
○小野建設○小木津浜郷土芸能保
存会○川瀬秀子○学校法人茅根学
園○中川真吉○おしやれサロッキ
み○今一真○(尙)大和鉄工所○志
忠博○神峰スポーツ○斉藤博○高
畑仁子○(尙)寿工業所○交通安全協
会北部支部○志賀良平○ひかり接
骨院○永盛書店日高支店○たかい
そ海岸歯科○田尻ヶ丘ゴルフ練習
場○石川恵一○創価学会○住友電
気工業㈱○橋本寛男○吉田茂○中
道照○(尙)マイ○川井信子○美容
室あい○増子貢○斉藤金四郎○お
そば若竹○グルーブホーム銀友○
J A 日高女性部○レイコバレエス
クール○よつてけ屋○日立市消防
団第五分団○石堂徳明○鈴木明税
理士事務所○ヘアリストアリス○
子塗装店○玉喜屋○(尙)日産ゲー
製作所○セブンイレブン日立日高
店○(尙)宮田電工社○皆川幹夫○塙
敬治○理容いのうえ○(尙)協和工業
所○黒澤義浩○クラフトおぎつ○
清水康子○志賀照子○天力○根
本

ご協力ありがとうございました

おんもさ祭り協賛者ご芳名

（順不同、敬称略）

日高学区高齢者クラブ大活躍 いばらきねりんスポーツ大会

7月1日折笠スポーツ広
場で、いばらきねりんス



輪投げで準優勝
「New自然山ふれあいの会」の皆さん

ポーツ市
内大会が
開催され
ました。

日高学

区高齢者クラブ連合会の一
つ、日高新生GGC（グラ
ウンドゴルフクラブ）から
名参加、またNew自然山
ふれあいの会からは輪投げ
の部門に1チーム4名が出
場しました。
グラウンドゴルフ部門で
は、出場者89名中、日高新
生GGCの比気孝則さんが
8位、輪投げの部門では、
出場14チーム中、New自
然山ふれあいの会チーム（茅
根信行さん、飯塚予枝子さ
ん、馬場正彦さん、中嶋と

自然山ふれあい祭り

学校の夏休みも終わりに
近づいた8月24日、安良宿
西支部の自然山集会場にお
いてサヤド1、2の町内会
の子どもたちを対象とした
夏祭りが開催されました。
このお祭りは、今年3回目
で、子どもと保護者等20名
ほどが集まり、事前に地元
の自治会の大人たちが準備
した輪投げやパチンコゲー
ム等で得点を競った後、雨
どいを利用した流しそうめ
ん、スイカ、そしてかき氷
などを楽しみました。



夏休みの思い出

地域の美観を守る 日高クリーンアップデー

9月7日に恒例の「日高
クリーンアップデー」が実
施されました。

この日は県知事選と重な
りましたが、朝から地域住
民が道路や空き地に散乱す
る空き缶、空きびん、及び
側溝などに投げ捨てられて
いるゴミなどを一斉に回収
しました。

指定場所に集められたゴ
ミは自治会環境部員が交流

東連津

私たち家族が引っ越して
きて10年が経ちます。当時
は長期の出張で家を空ける
ことが多く、私が居なくても
も家族が安心して暮らせる
よう、まずは周りの方々に
私たち家族の存在を知って
もらおうと思い自治会に入
会しました。自治会の方々
は、私たち家族を温かく迎
え入れてくれ、子どもたち
に対して優しく声掛けし
ていただき、この地域で安

住みよいまちにするために

心して暮らせています。2
年前、おんもさ祭りの模擬
店をやりました。それまで
は参加側でしたが、お祭り
を創る側になって大変さは
ありましたが、多くの人の
の関わりもあり「創る側の
楽しさ」を知りました。それ
以降、毎年創る側として模
擬店に参加しています。
また、今年度より青少年
育成部の幹事を務めさせて
いただくことになり、創る
側として、まちづくりに貢
献できるように努めています。

小水津浜風流物に 一区切り

「第40回おんもさ祭り」

翌日の8月4日、午後、小水
津浜集落生活改善センター
裏手の敷地に近所の方々が
三々五々集まってきました。
長年地元で愛され引き継
がれてきた小水津浜風流物
が、担い手不足等によりこ
の日が最後の披露というこ
とになったのです。

今では日立さくら祭りで
しか見られない山車が、か
つては当時の小水津村の4
集落（本町、西町、小水津
浜、構内）ごとにあり、澳
津神社の祭礼に合わせて
町内を引き回し、からくり
人形劇が上演されていまし



風流物と小水津浜の皆さん

た。その後、しばらく中止の
期間を経て平成7年（1995
年）に復元された際に、現
在のようにトラックの荷台に
積まれる形式になったそう
です。

最後のお披露目となった
のは、いくつもある演目の
うち「八幡太郎義家」で、
太鼓や鍾によるお囃子に合
わせて動く六体の武者たち

の衣装の早変わりが演じら
れました。その後、やぐら
の上から紅白の餅や菓子な
どが盛大にまかれ、多くの
子どもたちや大人まで競い
合って拾っていました。

最後に、小水津浜郷土芸
能保存会の会長小野篤さん
から、これまでこの伝統を
続けてこれたことに対する
感謝と、後継者不足で中止
せざるを得ない旨の挨拶が
ありました。

その後、風流物のやぐら
は、保存会のメンバーらに
よって敷地内に建つ倉庫に
納められました。

今年10月末頃に風流物の
やぐらと、倉庫は解体され
ることになるそうです。

江戸時代から続く伝統文
化がこのまま消えていくのは
なんと残念と感じました。

頑張っています 日中生



軽トラック1台のゴミが集まる

5月下旬から夏休みにか
けて、各種大会で活躍した
団体・個人の皆さんです。

●団体の部

男子剣道部
県北大大会2位県大会へ
女子バレーボール部

●個人の部

石川時生 剣道男子
県北大大会優勝県大会へ
綿引嶺奈 陸上女子 100m
県大会5位
小高紗稀 水泳女子
県大会出場200m背泳他
加古瑠莉那 将棋
全国中学生選抜選手権
県大会優勝全国大会へ

編集後記

熱中症警戒アラート、統
計開始以降、異常気象等の
言葉が頻繁に発せられるほ
ど、とにかく猛暑続きのこ
の夏でした。

そんな暑さにもめげず「お
んもさ祭り」「日高つ子体
験村」が開催され、多くの
人が交流を深められたこと
と思います。

実行委員の皆さん、お疲
れさまでした。（豊田賢一）